

Critter & Guitari

5 Moons



日本語ユーザーズ・ガイド

株式会社アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

*本書は株式会社アンブレラカンパニーのオリジナル制作物です。

無断での利用や公開、複製を固く禁じます。

5 Moons User Manual

5 Moons はマルチトラックレコーダーです！このマニュアルを使って、曲の録音や再生に役立ててください！

Getting Started

Safety First!

すべてのオーディオ録音機器と同様に、すべてのケーブル接続を行い、ゆっくりと音量を上げてください。こうすることで、スピーカーやヘッドフォンから予期せぬ音が出るのを防ぐことができます。

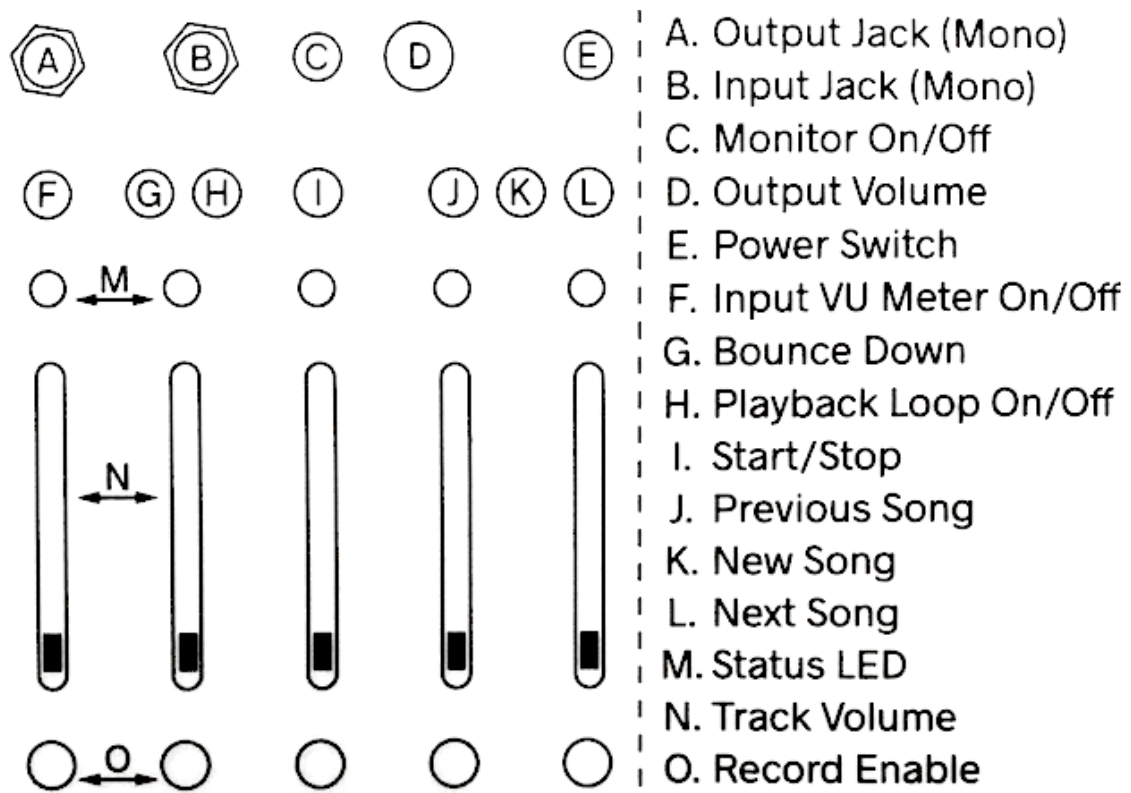
Quick Setup

すぐにも始めたいですか？ここでは、あなたが音楽を作るためのいくつかのステップを紹介します。

1. USB 電源をコンセントに接続し、5 ムーンのリアパネルにある USB-C ジャックに接続する。
2. LED が点滅するまで右上のボタンを押し続けて電源を入れる。
3. フロントパネル左上の出力ジャックに 3.5mm オーディオケーブルを接続する。
4. 出力ジャックの隣の入力ジャックに 3.5mm オーディオケーブルを接続します。
5. 最下段のボタンのいずれかを押し、トラックを録音可能にし、その上のスライダーを上げます。
6. 真ん中のスライダーの上にある再生ボタンを押します。
7. 何か音を出します！
8. もう一度再生ボタンを押すと、音が再生されます。

The Front Panel

各ジャック、ボタン、スライダー、LED には対応する文字があります。このマニュアルでは、これらの文字を頻繁に使用します。ラベルの付いたこの表は、5 ムーンの底面にあるステッカーと同じです。忘れた時はすぐに見ることができます。

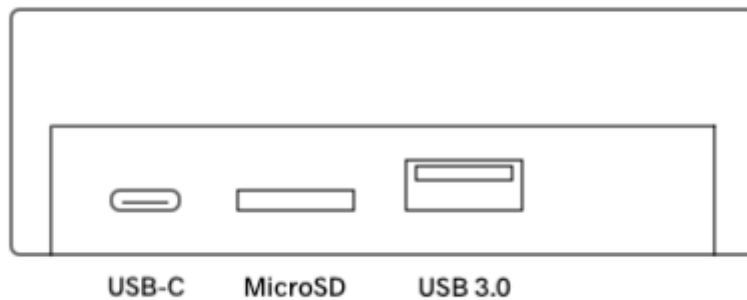


Power

まず USB-C 電源アダプターを接続します。アダプターを電源コンセントに接続し、そのプラグを 5 ムーン背面の一番左のポートに接続してください。

5 ムーンが電源に接続されると、自動的に電源が入ります。LED (M) が点灯するのは、ユニットに電源が供給されていることを意味します。5 ムーンがすでに電源に接続されている場合は、電源スイッチ (E) を 1 秒間、または LED が点灯するまで押してください。

同じボタンで電源を切ります。ボタンを 1 秒間、または LED が紫色に点灯するまで押し続けます。心配しないでください！録音した内容はすべて保存されています。



Sound Output

5 Moons は、左上の 3.5mm オーディオ出力ジャック (A) からオーディオを出力します。モノラル 3.5mm ケーブルをスピーカーやアンプに接続してください。

オーディオ・フォーマット： 48 kHz、16 ビット

Sound Input

5 Moons は、左上から 2 番目の 3.5mm オーディオ入力ジャック(B)からオーディオを入力します。楽器、シンセサイザー、ミキサー、マイク、エレキギターなどにケーブルを接続してください。

モニターのオン/オフ (C) を切り替えて、入力されたオーディオを確認します。

Input VU Meter On/Off (F)を押し続けると、入力されるオーディオのレベルが確認でき、クリッピングを防ぐことができます。

オーディオ・フォーマット： 48 kHz、16 ビット

Start/Stop (Transport)

Start/Stop (I) は再生を開始/停止します。

デフォルトでは、5 Moons は曲を最初から再生し、すべてのトラックが終了すると再生を停止します。曲をループとして聴くには、Playback Loop On/Off (H)を切り替えます。これは再生中または 5 Moons が停止しているときに有効にすることができます。

Volume Control

5 Moons には 2 種類のボリューム・コントロールがあります。出力ボリューム (D) は全体の出力レベルをコントロールします。パーティクル・スライダーは個々のトラック・ボリューム(N)をコントロールします。

Record

Record Enable (O) を押して、録音するトラックを設定します。Start/Stop が On に切り替わると録音が始まります。すでに 5 Moons が再生されている場合は、Record Enable ボタンを押すと録音が始まります。一度に録音できるのは 1 トラックのみです。

Bouncing Down

Bounce Down (G)を押すと、現在のオーディオを新しい曲の1つのトラックに録音します。バウンスはボタンが押された瞬間に開始され、Start/Stop が押されるか、Bounce Down が再度押されると終了します。その後、新しい曲に移動します。一番左のトラックの上に緑色のLEDが1つ表示されます。このトラックの音量を調節して、サウンドを聴いてください（バウンス・ダウン前またはバウンス・ダウン中にこのトラックの音量を下げている場合、スライダーを調節し直さないとサウンドは聴こえません）。

注意：バウンス中は、[前の曲]、[新しい曲]、[次の曲]ボタンは無効になります。トラックボリュームはバウンスダウンに反映されますが、出力ボリュームレベルは反映されません。

Navigating Songs

5 Moons にはナビゲートできる曲がいくつか入っています。どんな曲が作れるか、いくつか例を聴いてみましょう。次の曲(J)、前の曲(L)、または新しい曲(K)を選んでください。曲が増えるにつれて、これらのボタンでジャンプできる曲も増えていきます。一番新しい曲に移動して Next Song を押すと、リストの最初の曲に戻ります。

File Management

Disk Mode

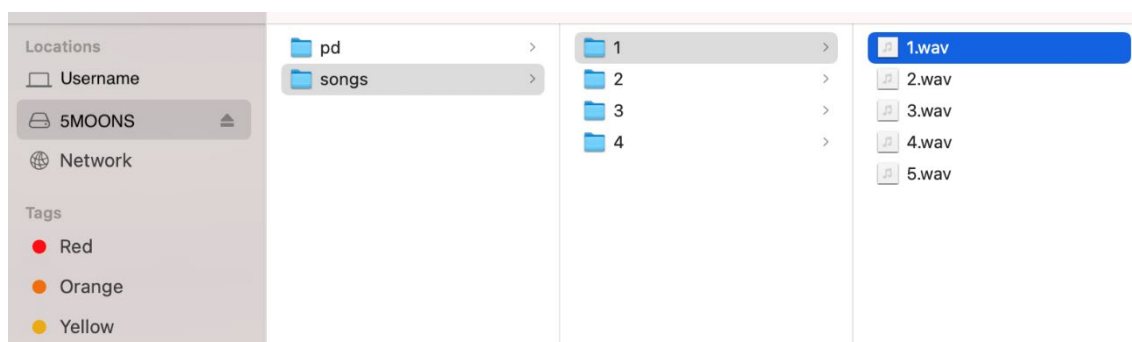
例えば、あなたが作った曲を気に入り、コンピューターで聴きたいとします。5 Moons の電源がコンセントから供給されている場合は、電源を切ってください。コンピューターの USB ポートから電源が供給されている場合は、USB-C ケーブル（本体に電源を供給するのに使用したものと同じ）をコンピューターの USB ポートに接続します。

5 Moons の電源が入っていてコンピューターに接続されている状態で、5つのトラックボタンを両手ですべて同時に押し続けます。LED が色のサイクルを開始し、5 ムーンがディスク・モードであることを示します。

ディスク・モードでは、5 ムーン自体はマルチトラック・レコーディング・モードではなくなります。ボタンは通常の機能を持ちません。その代わりに、押すとそれぞれテストトーンを発します。これは純粹にテスト用です。ボタンを押してピーブ音が鳴っても心配しないでください！

File Management in Disk Mode

コンピュータでファイルブラウザ（Mac は Finder、Windows は Explorer）を開きます。Songs "フォルダ"には、現在 5 ムーンに収録されている曲が番号のついたフォルダで表示されます。各曲には、オーディオが録音された各トラックの WAV ファイルがあります。



Important: 5 Moons では、ストレージパーティションにある Song フォルダとファイル名のナンバリングが重要です。フォルダやファイルを追加または削除する場合は、以下の点にご注意ください：

- ソングのフォルダ：フォルダ番号は、1、2、3、.....と連続する必要があります。のようなフォルダのリストは、番号と番号の間に隙間があるため、問題が発生する可能性があります：2、4、17 や...7、8、9、11 のようなフォルダリストは、番号の間にギャップがあるため、問題を引き起こす可能性があります。
- Song Files: - ソングファイル：ファイル名は 1.wav、2.wav、3.wav、4.wav、5.wav のみとします。この規則から逸脱した名前だと再生されません！

- 重要：ディスクモードの使用が終わったら、標準的な USB ドライブや外付けハードドライブと同じように、まず 5MOONS ドライブをコンピュータから取り出してください。

5 つの Record Enable ボタンを同時に押し、Disk Mode を終了します。

Loading Your Own Songs

5Moons からコンピュータに曲やファイルを移動できるように、コンピュータから 5Moons に曲やファイルを移動することができます。すでに作ったものを、新しい 5Moons 制作の出発点として使います。

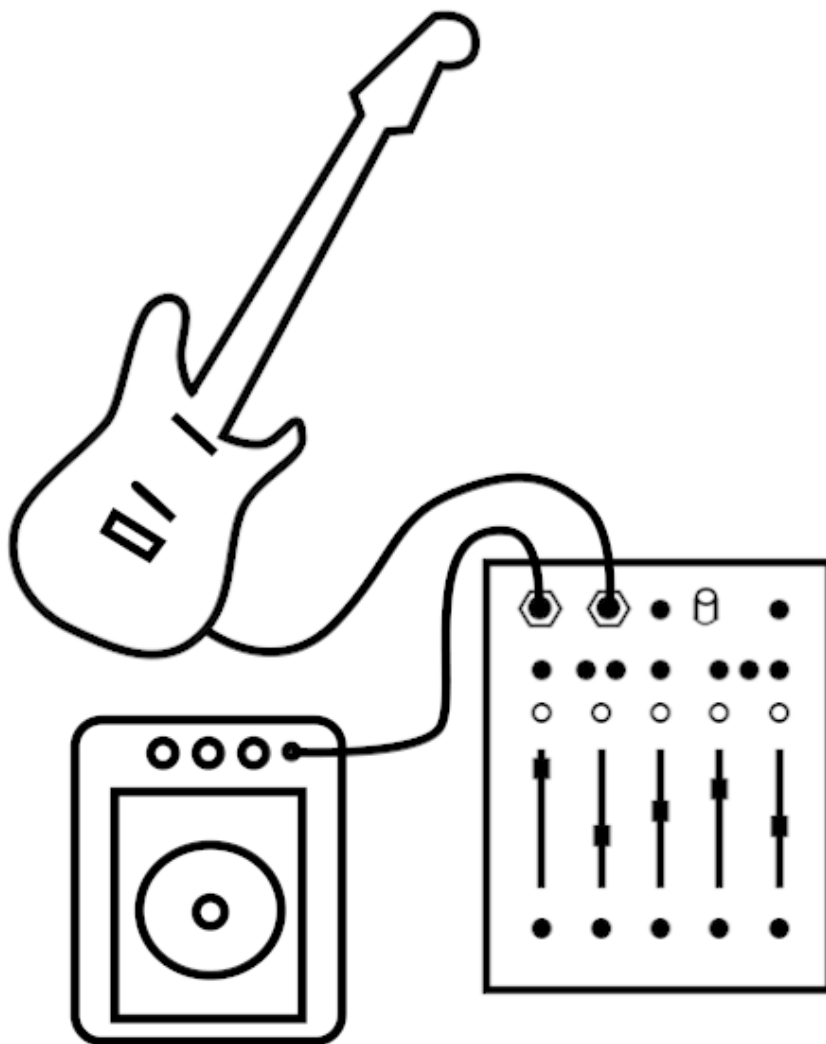
ファイルブラウザの 5Moons ディスクで、'songs'フォルダを開きます。他のフォルダと同じ命名規則に従って、新しいフォルダを作成します。そのフォルダに、1.wav、2.wav...と名前を変えた WAV ファイルを 5 つまで追加します。

Setup Examples

5 ムーンの使い方はたくさんある！楽しさを育むセットアップの例をいくつか紹介してみましょう。

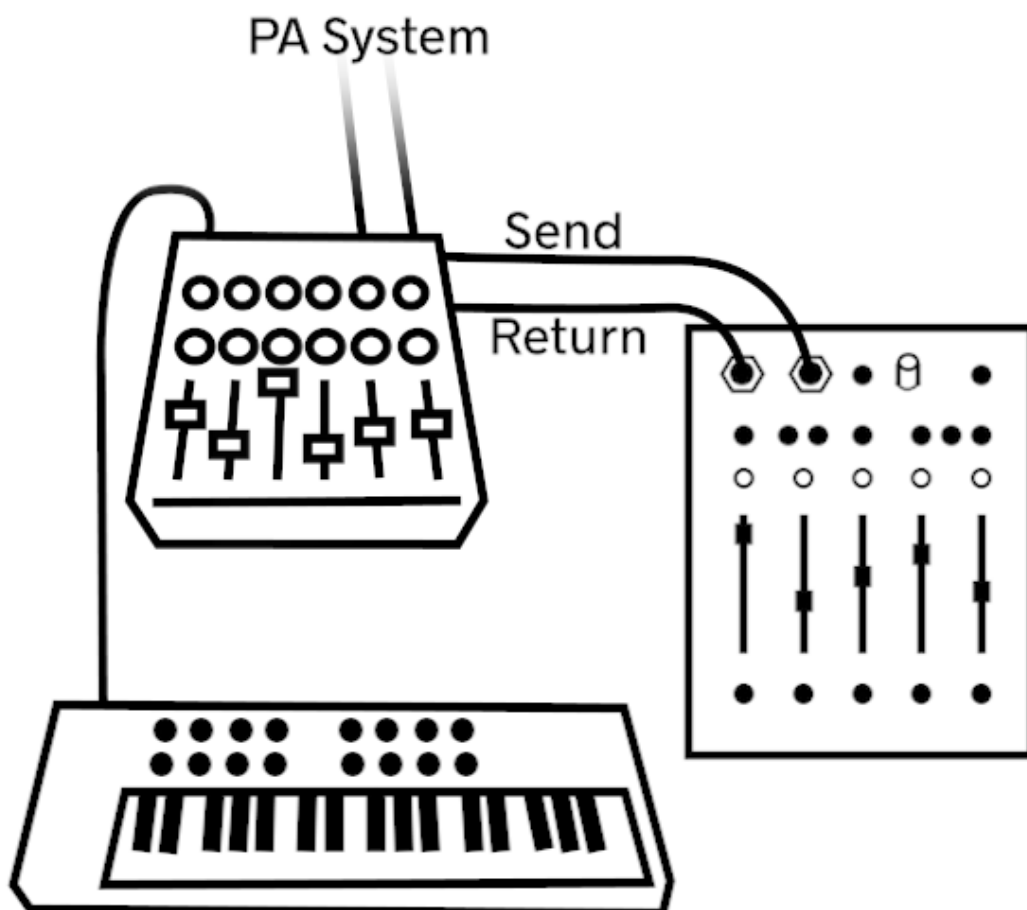
Guitar pedal

インプットにエレキギター、アウトプットにギターアンプを接続。5 Moons をギター・ミュートラッカーとして、または5チャンネル・ループとして使用。他のペダルと接続すれば、ビッグ・リグに。



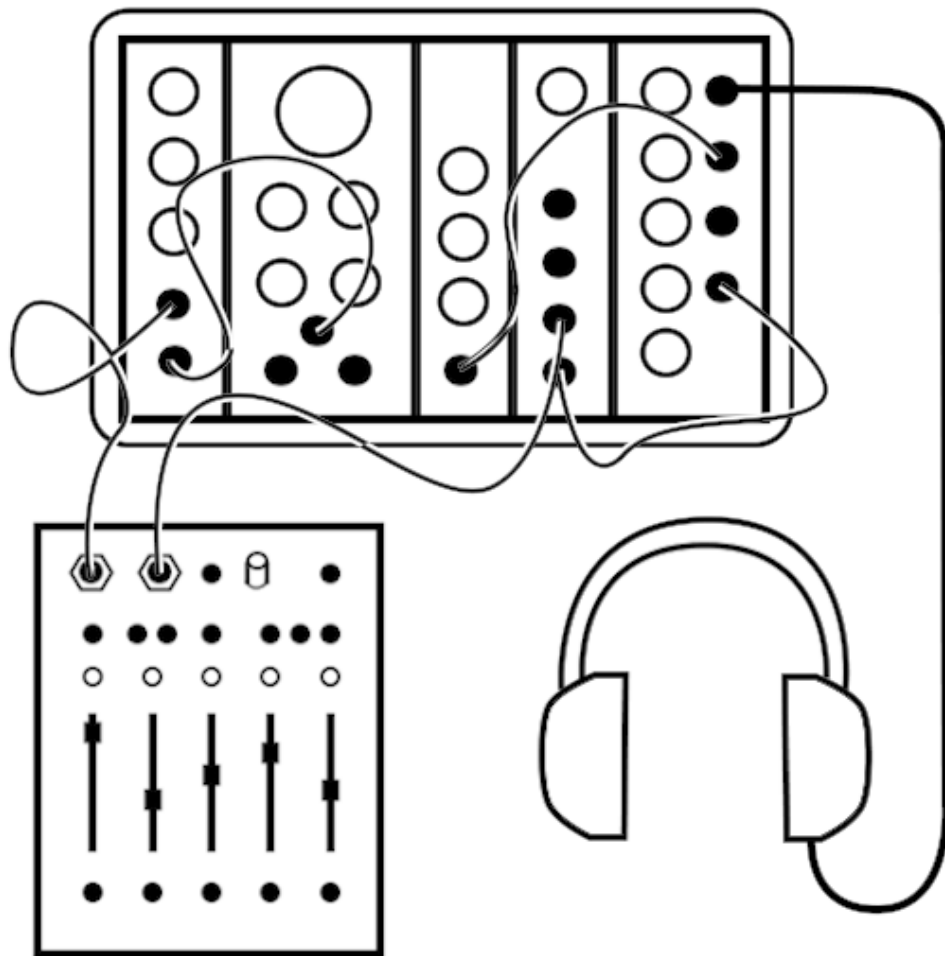
Techno Live Set

5Moons を SEND とリターンでミキサーに接続。ミキサーに接続された楽器を 5 Moons に送り、ループを構築したり、ハーモニーを奏でたり、セットを録音したりすることができます。



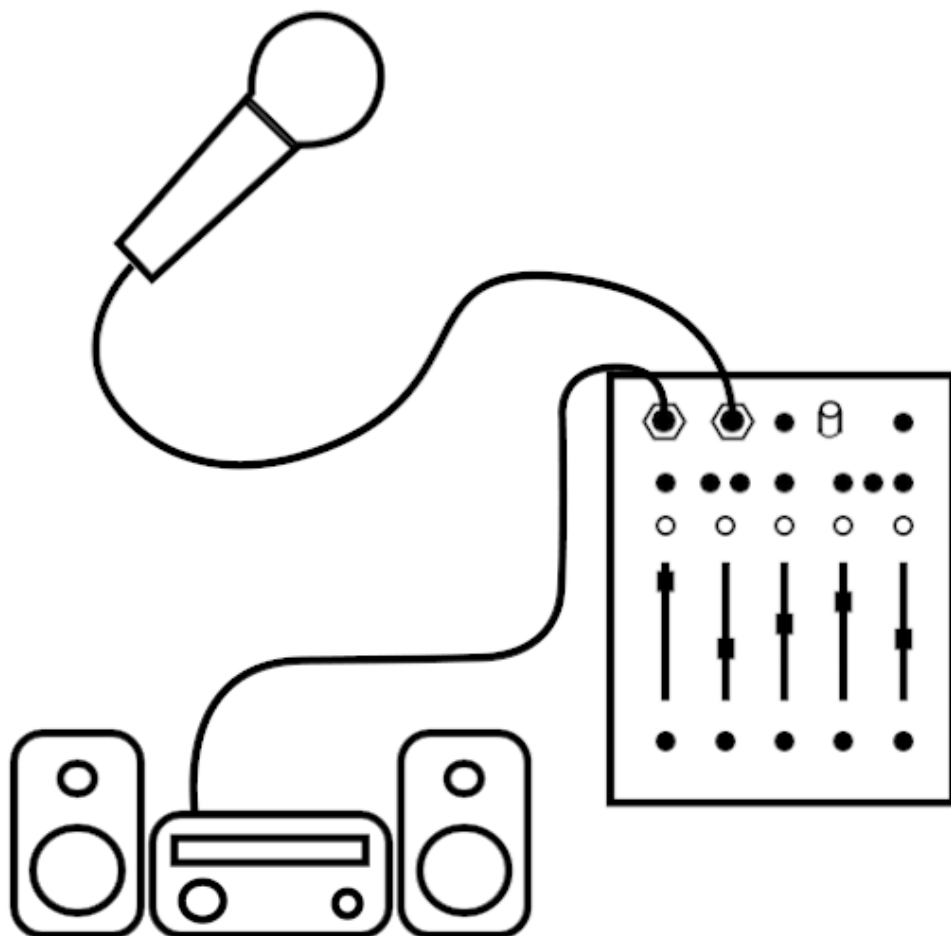
Modular

5Moons はユーロラックモジュールではありませんが、5 Moons は 3.5mm TS 入出力を備えているので、そのフックアップはかんたんです。インプットにモジュールをパッチし、5 Moons を別のモジュールに送り返す！モノフォニック・オシレーターを 5 ボイス・ポリシンセに変える！？



Living room

スタジオに行くのをスキップして、友達とソファでくつろごう。入力にマイクを接続し、出力を自宅のスピーカーに送る。アカペラのビートとフリースタイルで盛り上がろう！



Specifications

Audio Settings

5 Moons は 16 ビット 48kHz でオーディオを録音・再生します。録音されたオーディオファイルは WAV フォーマットです。

MicroSD Card

オペレーティングシステムとすべての録音は、5Moons の microSD カードに保存されます。各ユニットに 8GB のカードが装着されています。このカードを Windows コンピュータに挿入すると、ディスクモードと同じようにファイルをブラウズして変更を加えることができます。この機能はマックではサポートされていませんが、ディスクモードで 5Moons を使用することで同じタスクを達成できます。

オペレーティング・システム用に 1GB のパーティションがあり、オーディオ録音用に 7GB のパーティションがあります。16 ビット 48kHz の場合、約 20 時間の録音が可能です。

オーディオ録音用にもっと大きなパーティションが必要な場合は、最初にオペレーティングシステムでフラッシュされる限り、より大きな microSD カードを使用することができます。5 Moons は最初の起動時に残りの容量を検出します。残りのスペースが新しいオーディオ録音用パーティションになります。

Burning microSD Card Disk Image

マイクロ SD カードに新しいディスクイメージを書き込むと、5 ムーンが工場出荷状態にリセットされます。これは、最新の 5 ムーン OS にアップデートする場合や、microSD カードの問題を修正する場合に便利です。microSD カードは完全に消去されますので、必要なものは必ずバックアップしてください。ファイルのダウンロードや USB ドライブへの移動については、ディスクモードを参照してください。古い OS を残しておきたい場合は、新しいカードを使うこともできます。

以下の手順に従って、新しい microSD カードを焼いてください：

1. microSD カードのディスクイメージをコンピュータにダウンロードします：

<https://cgdiskimages.nyc3.digitaloceanspaces.com/5moons-v1.img.zip>

現在の OS リリース： 5 Moons v1.0。8GB 以上の microSD カードが必要です。

2. フラッシャープログラムをコンピュータにダウンロードする:

<https://www.balena.io/etcher/>

3. 5 Moons の電源を切ります。USB-C ケーブルを外す。

4. 筐体背面の薄いスリット (USB-C ポートと USB 3.0 ポートの間) を見つける。

5. microSD カードを取り出す: ピン、ペーパークリップ、ギターピック、または別の microSD カードを使って、まず黒い microSD カードを押し込み、次に静かにスプリングを抜きます。

6. microSD をコンピュータに挿入します (アダプタまたはカードリーダーが必要な場合があります)。

7. Etcher プログラムを使って OS ファイルを SD カードに書き込みます。Etcher が終了すると、コンピュータに「このディスクは読み取れません」というようなメッセージが表示されることがあります。このメッセージは正常ですので、「Eject (取り出す)」をクリックしてください。

8. コンピュータから microSD カードを取り出し、5 Moons に再び挿入します。microSD カードが回路基板のソケットに入っているか確認してください。カードがソケットに入っていない可能性があります。同じ工具を使い、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

9. 5Moons を再起動して、新しいカードが動作していることを確認します。新しくフラッシュした SD カードから初めて起動すると、OS はストレージパーティションをカードの空き容量にリサイズします。この短いプロセスの間、LED は赤くなります。

USB 3.0 Jack

背面には microSD カードスロットの隣に USB3.0 端子があります。このジャックは、今回のリリース時点では特に用途はありません。今後の OS アップデートにご期待ください。